

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 綾川町

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
5,718	369	6,087

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	10,076	9,274	802	801	5,780	8	基金から 1,486 繰入
町営バス運送事業会計	36	36	0	0	—	29	
火葬事業特別会計	196	195	1	1	—	177	
墓園事業特別会計	47	38	9	9	—	—	基金から 6 繰入
育英事業特別会計	11	11	0	0	—	—	基金から 7 繰入
普通会計	10,150	9,338	812	811	5,780	—	基金から 1,499 繰入

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの） (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
陶病院事業会計	1,430	1,387	—	43	1,653	70	104.3	—	—	法適用企業
水道事業会計	657	566	—	91	2,619	98	100.5	—	—	法適用企業
国民健康保険特別会計	(歳入) 2,468	(歳出) 2,347	121	(実質収支) 121	—	194	—	—	—	
国民健康保険診療所特別会計	(歳入) 218	(歳出) 201	17	(実質収支) 17	213	35	—	—	—	
老人保健特別会計	(歳入) 3,358	(歳出) 3,336	22	(実質収支) 22	—	264	—	—	—	
介護保険特別会計	(歳入) 1,755	(歳出) 1,710	45	(実質収支) 44	—	268	—	—	—	
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 12	(歳出) 11	1	(実質収支) 1	103	10	—	—	—	法非適用企業
下水道事業会計	(歳入) 801	(歳出) 789	12	(実質収支) 12	3,573	185	—	—	—	法非適用企業

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
 3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
香川県市町総合事務組合	5,305	5,187	118	118	—	5	—	—	—	
香川県後援高齢者医療広域連合	42	28	14	14	—	3	—	—	—	
坂出緑野地区市町村税滞納整理組合	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
株綾南プラザ	▲1	50	11	—	—	—	—	
綾川町土地開発公社	5	39	5	—	—	—	30	
南綾歌南部農業振興公社	1	17	10	1	—	—	—	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.550	実質収支比率	14.2
実質公債費比率	7.5	経常収支比率	79.4

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。